

授業科目	現代ビジネス人材論				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	EN21402J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP4-3 DP5-1 DP5-2			
担当教員	角谷 尚久							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>実務家教員として、航空産業や旅行産業での 25 年以上の経験を活かして、社会人になる為の意識改革、基本的実務を教授する。</p> <p>卒業後は社会人として立場の違う様々な人々と関わりながら、円滑な人間関係を築き、意思疎通を図り協力して働き、仕事をする事が求められる。そのための知識を幅広く習得するとともに、女性活躍進や WLB 推進に取り組む企業の担当者を招聘し、「就職」「キャリア」などを自分事として意識を持つきっかけとする。</p> <p>尚、この授業の一部は本学就職課との連携で運営する。又、観光文化学科との合同授業を行う場合がある。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会人に求められる基礎的意識を理解できる。</li> <li>2. 企業合同説明会、会社訪問・インターシップ等に必要な知識を学び、状況に合わせた行動をとることができる。</li> <li>3. 社会での女性躍進やワークライフバランスについて、理解できる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0		50	35		15	100	
知識・理解 (DP1-1)			15	10			25	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			15	15			30	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			10				10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)						5	5	
態度(DP4-2)						5	5	
態度 (DP4-3)				5			5	
技能・表現 (DP5-1)				5		5	10	
技能・表現 (DP5-2)			10				10	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
現代ビジネスにおける必要な知識・技術を身に付け、様々な状況に応用できる。				現代ビジネスにおける必要な知識・技術が基本的に身付いている。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:オリエンテーション ・授業計画 ・授業ルール			講義及びプレゼンテーション		授業概要の把握 当該授業の復習		60

	・プレゼンテーション(学生自己紹介)			
2	テーマ:ビジネス社会の常識	講義	授業概要の把握 当該授業の復習	60
3	テーマ:仕事をするための基礎知識	講義	授業概要の把握 当該授業の復習	60
4	テーマ:職業意識 社会人交流会(1)に向けてのグループワーク	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	60
5	テーマ:職業意識 社会人交流会(1)	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	60
6	テーマ:職業意識 社会人交流会(2)に向けてのグループワーク	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	60
7	テーマ:職業意識 社会人交流会(2)	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	60
8	テーマ:職業意識 社会人交流会(3)に向けてのグループワーク	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	60
9	テーマ:職業意識 社会人交流会(3)	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	60
10	テーマ:職業意識 社会人交流会(4)に向けてのグループワーク	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	60
11	テーマ:職業意識 社会人交流会(4)	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	60
12	グループプレゼンテーション1 (前半チーム)	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	30
13	グループプレゼンテーション2 (後半チーム)	講義及び グループワーク	授業概要の把握 当該授業の復習	60
14	授業総括1 授業の振り返り	講義	授業概要の把握 当該授業の復習	60
15	授業総括2 レポート課題について	講義	授業概要の把握	120
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	別途教員より指示あり。			
テキスト	必要に応じてプリントを配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて都度指示する			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	現代ビジネス人材論は、授業で学んだことを、実社会で実践的に活用することを目指します。 そのような意識を持ちながら、授業に望んでください。 ※授業内容・スケジュールなどについては外部講師の都合により変更する場合があります。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	口頭発表に加え、授業態度・参画意識などを総合的に評価する。			

